

HUMANE INTERNATIONAL NETWORK (HINT)

HINT News Letter No. 34 目次

page1-2:	今後の HINT の活動
page2-3:	ベトナム事業報告
page3-4:	コンゴの現状
page4-5:	グローバルフェスタ JAPAN2011 感想
page6-7:	2011 年度総会報告
page7:	会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿
page8:	事務局からのお知らせ

『大切な家は、心の中にある』——今後の HINT の活動

事務局長 石田達也

HINT 会員の皆さま

日頃より、ご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

ご承知の通り、HINT の事務局が置かれていましたエポペ本店（新宿区歌舞伎町）は、2011 年 10 月 22 日に閉店いたしました。1980 年の創設以来、32 年目を迎えたエポペは、わたしたちにとっても思い出深い大切な場所でしたが、大震災以降、世界と日本を覆っている深刻な経済危機と厳しい景気動向を冷静に受け止め、今後の再興も視野に入れつつ判断した結果と聞き及んでおります。

HINT はいまから 17 年前の 1994 年に設立されましたが、申し上げるまでもなく、エポペなくして HINT の誕生はありませんでした。ボランティアや NGO という言葉自体がまだ珍しかったその当時から、特定非営利活動団体の認証を受け、事務局、会議室、会員勧誘の場としてエポペを活用させていただきました。これまでのご支援ご厚情に対し、HINT を代表して、エポペの株主さま、お客さま、スタッフの皆さまに心より感謝申し上げます。

G・ネラン神父が「友情の場、宣教の場」となるよう設立し、母親のようにわたしたちを守ってくれたエポペ。まさしくこのエ

ポペという母胎の中で、「自分にできることはないだろうか?」「自分の存在価値は?」という一人ひとりの思いが、お客さま、ネラン神父、スタッフとの心と心が結びつき、神の恵みによって、熟成・醸造され、その絆が一つの形となって産声を上げた、具体的、実践的な形が HINT です。

『大切な家は、心の中にある』ということばがあります。HINT も人の歳で言えば、親から自立して歩み出さなければならぬ年齢を迎えています。今までのように、「エポペに行けば……」ということはできませんが、是非とも、皆さまの心の中にも、エポペを開店していただきたいと思います。そして、私たちの HINT「ヒューメイン（人間的）・インターナショナル（国際的）・ネットワーク（つながり）」は、これからもエポペの精神を継承し、苦しむ人々や困難な状況にある人々との結び付きを強めてくれることでしょう。

今後も、毎月一回、最終土曜日に開催されている定例会議は、いままでも度々利用してまいりました真生会館（JR信濃町駅下車 1 分）をお借りし、懇親会の会場も近隣の「プロント」（同・最終面に地図掲載）で通常通り運営を継続してまいります。エポペで語り合った、仲間をつくる、議論を

する、思いを語る（皆さまが主体となった）場として、以前にも増して活発な交流会となるよう引き続き企画してまいります。

場所は変わっても、エポペで培った雰囲気はあのままです。多くの新しい仲間との交流の輪を広げ、これからも HINT を成長させてまいります。

新たな HINT の旅立ちを、どうぞこれからも見守り続けてくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

エポペチャリティークリスマスのお知らせ

日時：2011 年 12 月 24 日（土）

18 時からミサ、18 時 45 分からパーティー

場所：パセラリゾーツ（旧エポペ向かいのビル）

新宿区歌舞伎町 1-3-6

会費：6500 円（飲み放題・食べ放題）

*申し込み等詳細は別紙をご覧ください。

ベトナム事業報告

ベトナム担当 末吉孝幸

HINT は 1996 年からベトナムへの支援を行ってまいりました。ホーチミンから約 150 キロ東にある、ヴィントアン省ハムタン県タンハー村の少数民族ラグライ族を中心に支援しています。井戸、学校、乳牛など現地の要望に応える形で私たちに出来ることを行っています。

現在は、貧困地域の医療のために医師を目指しているシスター・リエンの医学部の学費を支援しています。カントー大学医学部最終学年になり、来年の卒業も間近となってまいりました。今後も変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

タンハー村の統括責任者であるホアン司教からお礼状とシスター・リエンの現状をお知らせする手紙が届きましたので、ご紹介します。

HINT の皆さまへ

HINT からいただいたシスター・リエンの学費受領のお知らせとお礼が遅くなりましたこととお詫びいたします。



この地域で貧しい人々のために働くソーシャルワーカーとともに、特に、今危機にある中で支援をくださる HINT のすべてのメンバーの皆さまに対し、その支援と援助に深い感謝をささげます。

お蔭さまで、シスター・リエンは、医学生としての最後の年を無事に通過しました。卒業式は 2012 年 7 月です。

また、2 名の漢方医学生が第 3 学年にいます。2011 年だけで 7 名が漢方医学短大を卒業します。



シスター・リエン（左）とホアン司教（右）

タンハー村のクリニックは、毎週 200 名ほどの人々が訪れて、治療を受けています。薬草園は 2 ヘクタールあり、3 種類の薬草を育てています。

地方政府も我々の活動を認め、漢方医の経験のために多くの医師が訪れています。地域のメディアでも宗教団体が貧しい人々に医療を提供していることを伝えて

くれました。

皆さまのやさしさに対して主の祝福がありますように。

2011年7月

司教 パウロ・グエン・タン・ホアン

また、現在、医学生として教育訓練を受けているシスター・リエンからもお礼の手紙が届きました。

HINTの皆さまへ

皆さまのご多幸をお祈りしていることをお伝えたく存じます。

HINTからの学費をコーディネーターであるニン氏を通じて受領したことを改めてお伝えします。

本当にありがとうございました。

皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。

2011 年 7 月

シスター グエン・ティ・リエン

コンゴの現状

アフリカ担当 高橋 章

HINTの始まりは、1994年のルワンダの大虐殺の際に、難民が流れ込んだザイル（現コンゴ民主共和国）の東部、ブカブキャンプでの現地の人々との出会いでした。

当時、カリタス・ジャパンからこの地に派遣されていた進藤重光（現代表）が、「無事に帰国したら、必ず支援しよう」と心に決め、帰国後、ブカブキャンプ近郊の大学生への教育事業を端緒とするNGO団体HINTが設立されました。

その後、厳しい生活の中で学ぶ小中高の生徒へと対象を広げ、現在では約100名ほどの子供たちに対して包括的な支援をしています。

現地の状況についてのレポートが、コーディネーターのタデー氏より届きました。多くの皆さまに現状をご理解いただき、継続したご協力をいただければ幸いです。

.....
コンゴでは2011年6、7月が、学期末のシーズンです。そこでわれわれの住む南キブ州及びブカブそしてその周辺の一般的な情報をお伝えします。

1. 気候

ブカブはコンゴ民主共和国（以下“コンゴ”と略す）の東部に位置する南キブ州の州都。ここは、季節を2つに分けることが出来る。雨季（9～5月）、乾季（6～8月）となっている。

今（6月）は乾季である。温度は25℃～27℃で、地面は非常に乾燥し、ほこりの多い場所では、人口の健康に悪影響（コレラ・咳・マラリア・赤痢等）を及ぼす。

2. 政治的展望

コンゴでは、2011年11月に開催される大統領選挙及び国民議会選挙のため、選挙委員会による有権者登録手続きを行っている。

しかし、東部の地方ではルワンダ解放民主軍（FDLR）による大きな問題（強姦、略奪、窃盗、殺害等）が発生している。最近発生した事例では、6月6～18日にシャブンダ地域でルワンダ解放民主軍が人々を恐喝、現金1万ドル及び28匹の山羊の要求をしたため、政府は軍隊を派遣。また、6月20日にはシャブンダの人たちによるルワンダ解放民主軍に抗議する平和デモが行われ、デモに参加した人々がこの平和デモの意義を伝えるための書類をブカブ地方の知事に提出した。



しかし、国会では野党にコンゴが直面する現況についてコメントする機会が与えられていない。

前回(2006 年 7 月)の選挙では、南キブ州の人々の 90%は現大統領ジョゼフ・カビラ氏に投票した。その際、彼は5つ(健康・教育・郵便・水/電気・道路)の改善を約束し、そして我々はそれらの成果を期待した。しかし、「道路」については南キブ州については他の州に比べて恩恵を受けていない。現在も他地域に接続する整備された道路がない。

3. 社会的経済展望

南キブ州では鉱業(金、コバルト、マンガン、ダイヤモンド、スズ、トルマリン等)が多くの可能性を秘めた地域である。その中でもシャブンダ、ムウエンガ、フィジはカタンガ州(コンゴ南部)に次ぐコンゴにとっての非常に重要な地下資源が埋蔵されている場所である。農業の開発は十分とは言えない。なぜならば食用作物が育つ所にアクセスができ、それらを消費地に流通させる道路がないからだ。そのため、人々は貧しいままである。

国家元首による地方の鉱山を閉鎖するという決定は、農村地域の経済や社会情勢に悪影響を及ぼした。

一部の親は、自分たちが生まれた地域の鉱山で働き、その収入で子供たちのために医療・授業料等を支払っている。公務員や教師の給与の支払いは遅延が発生している。賃金は\$30~50/月である。それと比較して国の上級幹部の賃金は\$500~\$5,000/月である。医師や大学教授によるストライキが5月末にあった。

学生への教育については、教育水準そして学生数は下降している。

コンゴの憲法では“初等教育を受けることは義務であり、授業料は無料”と謳われ

ているにもかかわらず、生徒たちは授業料を支払い、それが本来ならば政府が払うべき教師たちの給与となっている。

期末試験のシーズンが終了したばかりであるが、上述した混乱のために受験できない生徒たちが存在する地域がある。

国内のどこかに行こうとしても道路事情が悪く、交通費は高価である。

4. HINT のアフリカプロジェクトについて

こちらで直面する問題はインターネットの接続が思うようにつながらないことである。理由は電力の供給不足とブカブに十分なサイバーカフェがないこと。しかし、もし新しいモデムを購入してルワンダのラインを使えば解決するかも知れない。ちなみにそれに掛かる費用は\$120 である。

HINT の理事会にて来学期(2011 年 9 月~2012 年 8 月)の予算が示されたので、それに沿って来学期の予算を編成した。

新学期が始まる前に文房具等を購入する予定である。

2011 年 6 月

コーディネーター タデー・ムサギ

グローバルフェスタ JAPAN2011 感想

2011 年 10 月 1 日、2 日の土、日曜日は、日比谷公園でのグローバルフェスタ JAPAN2011 に出展しました。毎年 10 月の最初の週末に開かれるグローバルフェスタ JAPAN は、国際協力の日を記念して開催されるイベントです。多くの国際機関、在日大使館、NGO などが集い、それぞれに国際協力を呼びかけます。今年のフェスタは、「絆~私たちはつながっている」というテーマで開催され、2 日間で約 11 万人の方が来場されました。HINT のボランティアとして参加された方の感想をご紹介します。

HINT理事会に参加するようになって

渡辺潤子

ニュースレターをご覧の皆さま、こんにちは。

きっかけは、エポペで顔を覚えられた（？）頃に、たまたま進藤代表から「来てみませんか」と誘われたのですが、軽い気持ちで顔を出してみたものの、初めは疑問と不安だらけでした。

「ボランティア団体……どういった人たちなんだろう？」「何かを強制されるような雰囲気のところだったらいやだな～」

「できることを、できるときに、できるだけ」のモットーは、果たして本当なんだろう。おまけに私は、何もできないのです。OL経験がありませんからPCのスキルはゼロですし、英語だってわかりません。こんな、何もできない人物が入っていても大丈夫なんだろうか……。 （まあいいや。合わない、できないと思ったら、そのときは行くのやめちゃおう～と……）ですが、なぜか、私は今のところ理事会はほぼ皆勤賞（！）。

月一回のミーティング。最初のうちは、皆が話していることが全然わからずにただ座っているだけでした。「ベトナム？ コンゴ？ うーん。話がちんぷんかんぷんだから、次は行くのやめちゃおうかな」いやなら行かなければいいだけのことなのですが、それがなかった（ない）のです。結果的に現在1年ちょっとが過ぎました。

それはひとえに、理事のメンバーが皆さん大らかで優しい方ばかりだからです！（あっ、理事会の後の、飲み会を楽しみにしているのも大きいです。笑）

ボランティア団体にありがちな、熱が入りすぎて人間関係にプレッシャーがかかるというのここではありません。

そういう雰囲気の中で、気がつくと、「他者に目を向ける」「何かを誰かと共有したい」という感情が自分にも生まれてきたのかな……と思っています。



お客さんがたくさん！

ちなみに私は現在も理事ではありません。ただのオブザーバーです。「理事でなくてもどなたでも理事会に参加できます」は、やっぱり本当でした（笑）。

先月のグローバルフェスタJAPAN2011にHINTも参加して、ベトナム雑貨等をご提供いたしました。私はグローバルフェスタ自体が初参加でしたが、180を超えるNGO/NPO団体に各企業、総数220以上のブース。世界のさまざまな国を感じられる、大規模なイベントだとは知らなかったのでびっくりしました。休憩時間にあちこち覗いてスリランカカレーを食べ、アフリカのビーズアクセサリやカンボジアのストールを買い、ウクライナの言葉で自分の名前を書いてもらったり……と、とても楽しかったです。来年もぜひ参加したいと思っています。

お手伝いしてください！

HINTは、「できる時に、できることを、できるだけ」をモットーに、サラリーマンが主として集まり活動をしているNGOです。何かしたいけど、何から手をつけていいかわからない、誰に聞いたらいいかわからない、などと思っているあなた。いちどHINTに参加してみてください。あなたにも、できることがきっとあります。あなたの力を貸してください。

2011 年度総会報告

下記のとおり、2011 年度総会を開催しました。
すべての議案が承認可決されましたので、ここにご報告します。

記

- 日時：2011年6月25日(土)17:00～18:00
- 場所：エポペ 新宿区歌舞伎町 1-2-8
- 正会員数 28 名 出席会員数 14 名

1. 2010 年度事業報告

詳細については事務局保管の議事録を参照してください。

2. 2010 年度決算報告

右表をご覧ください。

3. 2011 年度役員改選

- 代表 進藤重光(再任)
- 事務局長 石田達也(再任)
- 事務局長代行 長野圭子(再任)
- アフリカ担当 高橋 章(再任)
- ベトナム担当 末吉孝幸(再任)
- 広報担当 永瀬悟志(再任)
- 広報担当 桐山泰証(再任)
- 情報担当 酒井 匠(再任)
- IT 担当 竹村太郎(再任)
- 監事 国府俊明(再任)

4. 2011 年度事業計画

詳細については事務局保管の議事録を参照してください。

5. 2011 年度予算計画

次ページをご覧ください。

振込先

- 郵便振替口座：00120-2-47868
口座名義：ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク
- 銀行口座：三井住友銀行 新宿支店
普通預金 3390001
口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

2. 2010 年度決算報告

(2010 年 5 月 1 日～2011 年 4 月 30 日)

単位：円

収入の部	
1. 会費収入	
正会員収入	130,000
賛助会員収入	623,000
2. 事業収入	
講演会・学習会	0
普及啓発事業収入	90,805
3. 寄付金収入	
会員寄付金収入	179,170
4. 助成金収入	
助成金収入	0
5. その他	
受取利息	32
当期収入合計(A)	1,023,007
前期繰越金	164,846
収入合計(B)	1,187,853
支出の部	
1. 事業費	
経済的支援事業	
ベトナム保健医療支援事業	200,000
コンゴ学資援助事業	719,505
普及啓発事業費	24,684
広報事業費	29,120
事業費 合計	973,309
2. 管理費	
通信費	2,510
送金費	12,500
会議費	0
旅費交通費	0
事務用品費	210
消耗品費	0
図書費	0
渉外費	0
租税公課	0
印刷費	0
雑費	0
管理費 合計	15,220
当期支出合計(C)	988,529
当期収支差額(A)-(C)	34,478
次期繰越収支差額(B)-(C)	199,324

5. 2011 年度予算計画

(2011 年 5 月 1 日～2012 年 4 月 30 日)

単位：円

収入の部	
1. 会費収入	
正会員収入	280,000
賛助会員収入	500,000
2. 事業収入	
講演会・学習会	10,000
普及啓発事業収入	240,000
3. 寄付金収入	
会員寄付金収入	300,000
4. 助成金収入	
助成金収入	200,000
5. その他	
受取利息	1,000
当期収入合計 (A)	1,531,000
前期繰越金	199,324
収入合計 (B)	1,730,324
支出の部	
1. 事業費	
経済的支援事業	
ベトナム保健医療支	
援事業	500,000
コンゴ学資援助事業	800,000
普及啓発事業費	100,000
広報事業費	100,000
事業費 合計	1,500,000
2. 管理費	
通信費	25,000
送金費	20,000
会議費	20,000
旅費交通費	20,000
事務用品費	25,000
消耗品費	25,000
図書費	20,000
渉外費	20,000
租税公課	1,000
印刷費	0
雑費	54,324
管理費 合計	230,324
当期支出合計 (C)	1,730,324

会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿

(2011/5/1～2011/10/31・順不同・敬称略)

藤井 記雄	岡田 多恵子
香取 嘉憲	佐賀 邦夫
畠山 千秋	島田 恒
(株)椿屋 池田ゆう子	井上 静子
大隅 恵子	市川 幸一
東矢 高明	オリビエ シェガレ
グエン・テ・ホン	国分 一也
櫻井 洋	木下 はるみ
岩間 斉	小林 貞
西嶋 久恵	桜井 祥子
末永 秀雄・美津代	前田 陽一
佐藤 健一	川井 貞子
古城 かほる	末永 恵子
宮本 龍子	山田 篤
都藤 清美	岸田 万紀子
谷口 義武	國府 俊明
上村 武夫	持田 二郎・裕子
西 道弘	捧 亮平
野坂 俊弥	高澤 佳代乃
松本 良三	支倉 崇晴
森川 浩一郎	築木 純夫
安藤 和彦	石間 裕
原 辰治	岡田 明美
比嘉 勇也	渡辺 潤子
村上 夫光子	酒井 匠
GA コンサルタンツ勝本健司	藤枝 伊都子

匿名の皆さま

ご支援・ご協力ありがとうございました。
 ★上記期間内に会費を納入されている方
 やご寄付をされている方で、名簿に載っ
 ていない方は、お手数ですが事務局までご連絡下さい。

★HINT は皆さまの会費で運営されていま
 す。

年会費 5000 円で、ベトナムでは約 500 人
 分の給食を提供できます。コンゴでは中高

生約 2 人分の 1 年間の学費です。皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。

★封筒ラベルの一番下にある日付が、貴方の最終振込み日です。

★2 年間会費のお振込みのない場合は、会員資格を失い、以後ニュースレター等の送付が行われなくなります。

★振込み先は、6 ページをご覧ください。郵便局の振込金受領書は、正式な領収書ですので、大切に保管してください。

★振替用紙は郵便局から事務局にコピーが届きますが、判読しづらい場合があります。楷書で分かりやすくご記入いただきますとたいへん助かります。

HINT 事務局からのお知らせ

《活動報告》

● 2011 年度総会を開催しました

日時：2011 年 6 月 25 日（土）17：00～18：00

場所：エポペ 新宿区歌舞伎町 1-2-8

2010 年度事業報告及び決算報告、2011 年度役員選挙、事業計画、予算計画などについて話し合われました。総会報告が 6～7 ページに掲載されています。

● チャリティーコンサートに参加しました

日時：2011 年 8 月 28 日（日）13：00～16：00

場所：赤羽教会

恒例となった赤羽教会のチャリティーコンサートで、チャリティー実行委員会よりご寄付をいただきました。HINT は、支援先各国の雑貨などを通して、HINT の活動を紹介しました。

● グローバルフェスタ JAPAN2011 に出展しました

日時：2011 年 10 月 1 日（土）、2 日（日）

場所：日比谷公園

ボランティア参加者の感想文が 5 ペー

ジにあります。併せてお読みください。

● HINT 理事会は毎月最終土曜日に開催しています

HINT はサラリーマンが中心となり、活動をしている NGO です。2 足のわらじは忙しく、いつも手が足りない状態です。お手伝いしてくださる方を募集しています。

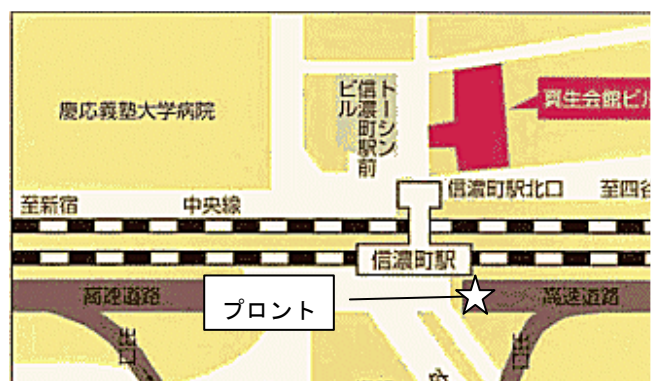
役員にならなくても、どなたでも見学し、オブザーバーとして参加することができます。HINT の活動にご興味のある方は、どうぞ自由にお越しください。大歓迎です。

日時：毎月最終の土曜日 16 時～18 時

場所：新宿区信濃町 33

真生会館 2 階の奥の部屋「学友会」

終了後、信濃町の「プロント」にて、懇親会（23 時まで）が行なわれます。こちらだけのご参加も大歓迎です。どちらも事前連絡は必要ありませんので、直接お越しください（12 月の懇親会は、2 ページ掲載のエポペチャリティークリスマスとなります）。



● HINT メーリングリストへご参加ください

メーリングリストに参加していただきますと、イベントなど HINT の様々な情報をメールでお送りしています。参加希望の方は、「メーリングリスト参加希望」と明記の上、下記へメールをお送りください。皆さまのご参加をお待ちしています。

admin@epopee.co.jp

＜特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク（HINT）事務局＞

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町 1-2-8 第 2 ユザードセブン 4F エポペ内

E-mail: admin@epopee.co.jp

Web: <http://www.epopee.co.jp/hint>

* HINT 事務局は移転先準備中のため旧住所を記載しています。